

平成30年度

指導計画・評価計画表

【2年生 美術科】

指導者名：鈴木 奏子

観点 ① 美術への関心・意欲・態度

② 発想や構成の能力

③ 創造的な技能

④ 鑑賞の能力

学習単元	観点	単元の評価規準（学習評価表）	具体的評価規準	評価方法	指導方法
表現 「スケッチ」 ～筆ペンを使用して～ 4月	①	・「スケッチ」について、意欲を持って学習することができる。 ・鉛筆や筆ペンなど様々な材料について理解し、制作に生かすことができる。	・継続的に意欲をもって取り組む姿勢が見られる。 ・期限までに完成させることができる。 ・制作の手順・注意事項・用具の使用法などが理解できる。	・作品 ・授業の様子 ・ダイジェスト	・授業での個別指導
	②	・個性的で豊かな発想を生かした作品をつくることができる。	・材料の特性を生かした表現ができる。 ・発想力を生かし、個性的な表現ができる。	・作品	・授業での全体指導 ・授業での個別指導
	③	・表現の基本技能を身につけることができる。	・丁寧で美しい作業で作品を仕上げることができる。	・作品	・授業での全体指導 ・授業での個別指導
	④	・自他の作品から良さや美しさを見つけ感想を述べる ことができる。 ・「スケッチ」についての知識を身につけている。	・作品の個性をとらえ、自他の作品の良さや美しさを感じ取り、発表したりレポートで述べる ことができる。 ・道具の名称や使用方法を理解することができる。	・テスト ・鑑賞レポート	・授業での全体指導 ・授業での個別指導
鑑賞 「西洋の美術の歴史①」 5月	①	・西洋の美術品や絵画鑑賞について興味を持ち、意欲をもって学習することができる。	・絵画の鑑賞方法について理解している。	・ダイジェスト ・授業の様子	・授業での全体指導 ・授業での個別指導
	④	・原始～ルネッサンス期までの作品に関する知識を身につけることができる。 ・作品の良さを味わい鑑賞することができる。	・原始～ルネッサンス期までの著名な画家の名前、代表作品などを鑑賞し、その時代の特徴と代表作について理解することができる。 ・作品の良さや感じたことをレポートにまとめ、感想を述べる ことができる。	・鑑賞レポート ・テスト	・教科書 ・ワークシート
表現 「ポスターのデザイン～夏休みの課題に向けて」 5月	①	・テーマに沿った題材を選び、資料を集めたりコピーを 考えて制作に取り組むことができる。	・継続的に意欲をもって取り組む姿勢が見られる。 ・期限までに完成させることができる。 ・制作の手順・注意事項・用具の使用法などが理解 できる。	・ダイジェスト ・授業の様子	・授業での全体指導 ・授業での個別指導
	②	・個性的で豊かな発想を生かした作品をつくる ことができる。	・テーマやコピーに沿った表現ができる。 ・発想力を生かし、個性的な表現ができる。	・作品	・授業での全体指導 ・授業での個別指導
	③	・レタリングの技能を生かし、文字のバランスや配置 に気を配りデザインすることができる。	・丁寧で美しい作品を仕上げることができる。 ・道具を適切に選択し、使用することができる。	・作品	・授業での全体指導 ・授業での個別指導
	④	・自他の作品から良さや美しさを見つけ感想を述べる ことができる。	・個性をとらえ、作品の良さや美しさを感じ取り、 自身の作品の説明をすることができる。 ・道具の名称や使用方法を理解することができる。	・テスト ・鑑賞レポート	・授業での全体指導 ・授業での個別指導

表現 「木彫」 6月 7月	1	<ul style="list-style-type: none"> ・工芸という課題に関心を持ち、作業内容を理解し、意欲をもって取り組む姿勢が見られる。 ・制作の手順、技法、道具について正しい知識をもっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・制作の手順・注意事項・用具の使用法などが理解できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ダイジェスト ・授業の様子 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業での全体指導 ・授業での個別指導
	2	<ul style="list-style-type: none"> ・材料や技法の特徴をいかしたアイデアあふれる作品制作をすることができる。 ・正確で機能的な作品の計画をすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・材料の特性を生かした表現ができる。 ・発想力を生かし、個性的な表現ができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・作品 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業での全体指導 ・授業での個別指導
	3	<ul style="list-style-type: none"> ・計画通りに作業を進め、正確で美しい作品をつくることができる。 ・イメージした事を材料の特性なども生かして創造的に表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・丁寧に美しい作品を仕上げることができる。 ・道具を適切に選択し、使用することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・作品 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業での全体指導 ・授業での個別指導
	4	<ul style="list-style-type: none"> ・道具を正しく使用し、様々な彫り方や文様について理解している。 ・自分の作品から良さや美しさを見つけ感想を述べるることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・道具の名称や使用方法を理解することができる。 ・個性をとらえ、作品の良さや美しさを感じ取り、自身の作品の説明をすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・テスト 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業での全体指導 ・授業での個別指導
鑑賞 「西洋の美術の歴史②」 9月	1	<ul style="list-style-type: none"> ・ルネッサンス期～印象派の絵画や鑑賞について興味を持ち、意欲をもって学習することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・絵画の鑑賞方法について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ダイジェスト ・授業の様子 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業での全体指導 ・授業での個別指導
	4	<ul style="list-style-type: none"> ・ルネッサンス期～印象派の作品に関する知識を身につけることができる。 ・作品の良さを味わい鑑賞することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ルネッサンス期～印象派までの著名な画家の名前、代表作品などを鑑賞し、その時代の特徴と代表作について理解することができる。 ・作品の良さや感じたことをレポートにまとめ、感想を述べるることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・鑑賞レポート ・テスト 	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書 ・ワークシート
表現 「篆刻」 9月 10月 11月	1	<ul style="list-style-type: none"> ・篆刻の成り立ちや用途について興味を持ち、意欲を持って学習することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・継続的に意欲をもちながら取り組むことができる。 ・期限までに完成させることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ダイジェスト ・授業の様子 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業での全体指導 ・授業での個別指導
	2	<ul style="list-style-type: none"> ・石材や篆書体の特徴をいかしたアイデアあふれる印面や持ち手の制作をすることができる。 ・材料の性質や用具の使い方などを総合的に考え、表現意図に合う方法を工夫をするなど創造的にデザインを考えることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・材料の特性を生かした表現ができる。 ・発想力を生かし、個性的な表現ができる。 ・丁寧に美しい作業で作品を仕上げることができる。 ・材料の性質や可能な表現を意識しながら、彫り・研磨の表現ができる。 ・安定した形態にするためにどのような工夫をし、仕上げているか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・作品 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業での全体指導 ・授業での個別指導
	3	<ul style="list-style-type: none"> ・材料の性質や可能な表現を意識しながら、美しく心豊かな創作ができる。 ・道具を適切に使用し、計画に合った正確な制作を進めることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・彫り、磨きの効果を生かした美しい作業ができる ・面の移り変わり、線の効果を生かした作品制作を行うことができる。 ・ヤスリ、耐水ペーパーなどの効果的な使用方法を考え、美しく作品を仕上げることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・作品 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業での全体指導 ・授業での個別指導 ・教科書 ・ワークシート

鑑賞 「西洋の美術の歴史②」 1 1月	1	・ルネッサンス期～印象派の絵画や鑑賞について興味を持ち、意欲をもって学習することができる。	・絵画の鑑賞方法について理解している。	・ダイジェスト ・授業の様子	・授業での全体指導 ・授業での個別指導
	4	・ルネッサンス期～印象派の作品に関する知識を身につけることができる。 ・作品の良さを味わい鑑賞することができる。	・ルネッサンス期～印象派までの著名な画家の名前、代表作品などを鑑賞し、その時代の特徴と代表作について理解することができる。 ・作品の良さや感じたことをレポートにまとめ、感想を述べるすることができる。	・鑑賞レポート ・テスト	・教科書 ・ワークシート
鑑賞 「日本の美術の歴史」 1 2月	1	・原始～江戸時代までの絵画や鑑賞について興味を持ち、意欲をもって学習することができる。	・絵画の鑑賞方法について理解している	・ダイジェスト ・授業の様子	・授業での全体指導 ・授業での個別指導
	4	・原始～江戸時代までの作品に関する知識を身につけることができる。 ・作品の良さを味わい鑑賞することができる。	・原始～江戸時代までの著名な画家の名前、代表作品などを鑑賞し、その時代の特徴と代表作について理解することができる。 ・作品の良さや感じたことをレポートにまとめ、感想を述べることができる。	・テスト ・鑑賞レポート	・教科書 ・ワークシート
表現 「日本美術新聞」 1 月 2 月 3 月	1	・テーマに沿った題材を選び、資料を集めたりコピーを考えて制作に取り組むことができる。	・継続的に意欲をもって取り組む姿勢が見られる。 ・期限までに完成させることができる。 ・制作の手順・注意事項・用具の使用法などが理解できる。	・ダイジェスト ・授業の様子	・授業での全体指導 ・授業での個別指導
	2	・個性的で豊かな発想を生かした作品をつくることができる。	・テーマやコピーに沿った表現ができる。 ・発想力を生かし、個性的な表現ができる。	・作品	・授業での全体指導 ・授業での個別指導
	3	・レタリングの技能を生かし、文字のバランスや配置に気を配りデザインすることができる。	・丁寧で美しい作品を仕上げることができる。 ・道具を適切に選択し、使用することができる。	・作品	・授業での全体指導 ・授業での個別指導
	4	・自他の作品から良さや美しさを見つけ感想を述べる ことができる。	・個性をとらえ、作品の良さや美しさを感じ取り、自身の作品の説明をすることができる。 ・道具の名称や使用方法を理解することができる。	・テスト ・鑑賞レポート	・授業での全体指導 ・授業での個別指導

※ テストは学期末テストで実施（年間3回）